

道南周年記念カレンダー(令和5年6月現在)

出来事	「旧岩船氏庭園(香雪園)」の名勝指定	福山城(松前城)の築城 《松前町》	トラピスト男子修道院の 創設《北斗市》	「北海道・北東北の縄文 遺跡群」世界遺産登録	「土偶」の国宝指定	函館市政施行	日本最初の気象観測の 開始
開始年	開始年 2001 年	開始年 1606 年	開始年 1896 年	世界遺産登録 2021 年	「土偶」の国宝指定 2007 年	開始年 1922 年	開始年 1872 年
内容	函館市の素封家岩船峯次郎氏が、明治31年(1898)頃から造成した本格的「風景式庭園」で、岩船氏の別荘として使われてきた。平成13年(2001)には文化財保護法に基づく「名勝」の指定を受け、「旧岩船氏庭園(香雪園)」の名で北海道唯一の国指定文化財庭園となる。	松前家の初代藩主・松前慶広が慶長11年(1606)に福山館を築城。その後、火災や修築などを経て、十七世藩主・松前崇広により福山館を拡大し築城、安政元年(1854)完成した松前福山城は、旧式築城では日本最後のものとなった。	明治29年(1896)、フランスからジェラル・プーリエ(後に帰化し、岡田普理衛と名乗る)ら9人の修道士たちがこの地を訪れ、日本最初の男子トラピスト修道院を創設した。現在の赤レンガの建物は、最初の修道院が焼失したため、明治41年(1908)に建てられたもの。	北海道・北東北の縄文遺跡群は、1万年以上にわたって採集・漁労・狩猟により定住した人々の生活と精神文化を伝える文化遺産です。令和2年(2021)7月27日、世界文化遺産に登録されました。北海道・青森県・岩手県・秋田県に所在する17の遺跡で構成されており、函館市では「垣ノ島遺跡」「大船遺跡」が構成資産となっています。	著保内野遺跡から出土したこの土偶は、内部が空洞で、頭部から脚先まで全身が薄く精巧につくられており、文様構成にも優れている。平成19年(2007)に国宝に指定される。	北海道南端部に位置し、北国としては比較的温暖な気候風土を持ち、自然豊かで夜景をはじめ異国情緒あふれる建物など景観に恵まれたまちである。また、陸・海・空と交通の要衝となり国内外の玄関口として栄え、現在に至る。	富士成豊は、プラキストンの観測を引き継ぎ、開拓使函館支庁は、気候測量所を設置し、明治5年から観測を開始。これが日本の気象観測所の始まりである。
参考URL	函館市住宅都市施設公社	松前町	北斗市	北海道・北東北の縄文遺跡群 函館・南北海道で縄文文化を体験	函館市縄文文化交流センター 函館市	函館市史デジタル版 函館市	函館市史デジタル版
イメージ写真							
	周年	周年	周年	周年	周年	周年	周年
2023	22	417	127	2	16	101	151
2024	23	418	128	3	17	102	152
2025	24	419	129	4	18	103	153
2026	25	420	130	5	19	104	154
2027	26	421	131	6	20	105	155
2028	27	422	132	7	21	106	156
2029	28	423	133	8	22	107	157
2030	29	424	134	9	23	108	158
2031	30	425	135	10	24	109	159
2032	31	426	136	11	25	110	160
2033	32	427	137	12	26	111	161
2034	33	428	138	13	27	112	162
2035	34	429	139	14	28	113	163
2036	35	430	140	15	29	114	164
2037	36	431	141	16	30	115	165
2038	37	432	142	17	31	116	166
2039	38	433	143	18	32	117	167
2040	39	434	144	19	33	118	168
2041	40	435	145	20	34	119	169
2042	41	436	146	21	35	120	170

道南周年記念カレンダー(令和5年6月現在)

出来事	青函トンネル・津軽海峡線開業	北海道新幹線開業	路面電車の運行	旧イギリス領事館の竣工(現在の建物)	青函連絡船の就航	日本最古のコンクリート電柱	トラピスチヌ女子修道院の創設
開始年	開始年 1988 年	開始年 2016 年	開始年 1913 年	開始年 1913 年	開始年 1908 年	開始年 1923 年	開始年 1898 年
内容	昭和63年(1988)、青函連絡船である羊蹄丸の終航をもって、青函連絡船の歴史が幕を閉じ、青函トンネルが開業。	新青森～新函館北斗間を走る北海道新幹線が平成28年(2016)3月26日に開業。令和3年(2021)3月のダイヤ改正で東京～新函館北斗間は最速3時間57分となった(新青森～函館間の最速は57分)。また、令和12年(2030)年度末には札幌の延伸を予定している。	路面電車は、函館区内の都市交通を担うため開業された馬車鉄道が元となっており、大正2年(1913)、弁天-基坂-十字街-区役所前-停車場前-若松橋というルートによって初めて電車が開通した。	イギリス領事館は、函館国際貿易港として開港して75年間、ユニオンジャックをかかげ続け、異国情緒溢れる函館を彩ってきた。数回の火災により焼失し、現在の建物は、大正2年(1913)にイギリス政府工務省上海工務局の設計によって竣工した。	国鉄青函連絡船は、明治41年(1908)比羅夫丸の就航ではじまる。北海道開拓事業の本格化とともに、青函連絡船も輸送力増強が望まれ、大正13年(1924)に、船に直接貨車を積み込む車両航送船が就航。昭和63年(1988)青函トンネルにバトンタッチし80年の歴史に幕を閉じる。	当時の函館水電会社(現:函館電力)が建てられたもので、現存するコンクリート電柱では日本最古のもの。	厳律シトー会天使の聖母トラピスチヌ修道院は、明治31年(1898)にフランスから派遣された8名の修道女が創設した日本最初的女子修道院。
参考URL	「函館市史」デジタル版	JR北海道	函館市史デジタル版 函館市	旧イギリス領事館	函館市青函連絡船記念館	案内看板より	トラピスチヌ女子修道院
イメージ写真							
	周年	周年	周年	周年	周年	周年	周年
2023	35	7	110	110	115	100	125
2024	36	8	111	111	116	101	126
2025	37	9	112	112	117	102	127
2026	38	10	113	113	118	103	128
2027	39	11	114	114	119	104	129
2028	40	12	115	115	120	105	130
2029	41	13	116	116	121	106	131
2030	42	14	117	117	122	107	132
2031	43	15	118	118	123	108	133
2032	44	16	119	119	124	109	134
2033	45	17	120	120	125	110	135
2034	46	18	121	121	126	111	136
2035	47	19	122	122	127	112	137
2036	48	20	123	123	128	113	138
2037	49	21	124	124	129	114	139
2038	50	22	125	125	130	115	140
2039	51	23	126	126	131	116	141
2040	52	24	127	127	132	117	142
2041	53	25	128	128	133	118	143
2042	54	26	129	129	134	119	144

道南周年記念カレンダー(令和5年6月現在)

出来事	湯の川温泉の開湯	大沼公園の国定公園指定<<七飯町>>	函館公園の開園	五稜郭の築造	箱館の開港	ペリー来航	西洋リンゴの発祥<<七飯町>>
開始年	開始年 1653 年	開始年 1958 年	開始年 1879 年	開始年 1864 年	開始年 1859 年	開始年 1854 年	開始年 1869 年
内容	承応2年(1653)、松前藩主九代・高広(幼名 千勝丸)が難病にかかったある夜、母の清涼院は「松前城の東にある温泉に行けば、どんな病も治る」という夢を見る。その温泉に千勝丸を湯治させるとまもなく全快。藩はお礼に、薬師堂を再建、鰯口を奉納。これが湯の川温泉の発祥といわれている。	大沼周辺は、明治36年(1903)から北海道の道立公園として自然が守られ、公園施設が整備されてきたところで、全国でも最も古い自然公園の一つ。昭和33年(1958)に、国定公園の指定を受け、大沼および駒ヶ岳は国の特別保護区域となった。	函館公園は、函館駐在英国領事ユースデンの呼びかけに端を発し、多くの市民の協力によって明治12年(1879)に開園された。	五稜郭は、幕末期の箱館開港に伴い、徳川幕府が諸外国との外交や海外防備および蝦夷地統治を目的に設置した箱館奉行所の防御施設で、稜堡と呼ばれる5つの突角がある星型五角形の西洋式土塁で、元治元年(1864)にほぼ完成した。	安政5年(1858)、日本とアメリカ合衆国の間で日米修好通商条約を締結し、その翌年の安政6年(1859)、箱館は正式に国際貿易港として開港した。	日本と和親条約を締結したアメリカの海軍提督MCペリーは、安政元年(1854)、開港される箱館港を下検分するため5隻の艦船を率いて来航した。	七飯では箱館開港時、外国船に食糧を供給するため、いち早く西洋農法が取り入れられた。明治2年(1869)に大規模な農場を七飯に開き、りんご、さくらんぼ等の種子を直接本国より取り寄せ栽培を試みており、りんご等は日本で最初に栽培された可能性が高い町と推察される。
参考URL	函館湯の川温泉旅館協同組合	七飯町	函館市住宅都市施設公社	函館市住宅都市施設公社	函館市史デジタル版	函館市史デジタル版	七飯町
イメージ写真							
	周年	周年	周年	周年	周年	周年	周年
2023	370	65	144	159	164	169	154
2024	371	66	145	160	165	170	155
2025	372	67	146	161	166	171	156
2026	373	68	147	162	167	172	157
2027	374	69	148	163	168	173	158
2028	375	70	149	164	169	174	159
2029	376	71	150	165	170	175	160
2030	377	72	151	166	171	176	161
2031	378	73	152	167	172	177	162
2032	379	74	153	168	173	178	163
2033	380	75	154	169	174	179	164
2034	381	76	155	170	175	180	165
2035	382	77	156	171	176	181	166
2036	383	78	157	172	177	182	167
2037	384	79	158	173	178	183	168
2038	385	80	159	174	179	184	169
2039	386	81	160	175	180	185	170
2040	387	82	161	176	181	186	171
2041	388	83	162	177	182	187	172
2042	389	84	163	178	183	188	173

道南周年記念カレンダー(令和5年6月現在)

出来事	函館朝市の始まり	真宗大谷派函館別院の建立(現在の建物)	旧函館区公会堂の竣工	西洋洗濯伝習所の開所	碧血碑の建立
開始年	開始年 1945 年	開始年 1915 年	開始年 1910 年	開始年 1880 年	開始年 1875 年
内容	昭和20年(1945)、戦後函館周辺の農業生産者の一部が換金の必要に迫られ、野菜の立ち売りを始める。当時は組織化された配給ルートも無く、闇市の一部として見なされていた。	明治40年(1907)の函館大火で堂宇を焼失した後に、大正4年(1915)、伊東平左衛門九世の設計により鉄筋コンクリート造で再建された寺院建築である。鉄筋コンクリート造の初期の遺構であり、鉄筋コンクリート造で伝統様式を再現した我が国で最初の寺院建築として高い歴史的価値がある。	明治43年に建てられた洋風建築の代表的建物。明治時代に建築された現存する公会堂の中でも建築意匠・技法に優れ、建物の改造が少なく、家具の保存状態も良いことなどから、昭和49年に国の重要文化財に指定されている。平成30年から大規模な保存修理の為、約2年半の休館を経て令和2年にリニューアルオープン。	函館支庁は、函館女紅場経費によって購入した洗濯機を使って本格的な西洋洗濯の方法を伝授することを計画し、明治13年(1880)、現在の元町に西洋洗濯伝習所を建設、同所の教師にユースデン英国領事夫人を招聘し、1月26日開所式を行った。	箱館戦争で戦死した土方歳三や中島三郎助父子をはじめ、北関東から東北各地での旧幕府脱走軍戦死者の霊を弔ったのが、碧血碑である。
参考URL	函館朝市協同組合連合会	国指定文化財等データベース(文化庁)	重要文化財旧函館区公会堂	函館市史デジタル版	案内看板より
イメージ写真					
	周年	周年	周年	周年	周年
2023	78	108	113	143	148
2024	79	109	114	144	149
2025	80	110	115	145	150
2026	81	111	116	146	151
2027	82	112	117	147	152
2028	83	113	118	148	153
2029	84	114	119	149	154
2030	85	115	120	150	155
2031	86	116	121	151	156
2032	87	117	122	152	157
2033	88	118	123	153	158
2034	89	119	124	154	159
2035	90	120	125	155	160
2036	91	121	126	156	161
2037	92	122	127	157	162
2038	93	123	128	158	163
2039	94	124	129	159	164
2040	95	125	130	160	165
2041	96	126	131	161	166
2042	97	127	132	162	167